

＜履歴・業績書＞

I 候補者基本事項

ふりがな	りつめい たろう	通称名	すざく たろう	性別	男性
氏名	立命 太郎	通称名	朱雀 太郎	生年月日(西暦)	1980 年 6 月 7 日
アルファベット表記	RITSUMEI Taro	通称名		着任時年齢	歳
現住所	〒 604 - 8520 京都府京都市中京区西ノ京朱雀町1-2-3 電話番号：075-111-1111 携帯電話番号：090-1111-1111 メールアドレス：ritsumeit@st.ritsumeit.ac.jp				
現職	**大学人文学部 准教授				
最終学歴	立命館大学大学院文学研究科英米文学専攻博士課程後期課程 修了				
学位	博士（文学、立命館大学）2004年3月取得				
博士学位論文名	「イギリス・ルネサンス演劇論」				

II 候補者履歴 ※古いものから順に記載

年 月	学 歴	
1994 年 4 月	立命館大学文学部文学科英米文学専攻 入学	
1998 年 3 月	同上 卒業	
1998 年 4 月	立命館大学大学院文学研究科英米文学専攻博士課程前期課程 入学	
2000 年 3 月	同上 修了	
2000 年 4 月	立命館大学大学院文学研究科英米文学専攻博士課程後期課程 入学	
2003 年 3 月	同上 修了、博士（文学、立命館大学） 取得	
年 月	職 歴	
2003 年 4 月	立命館大学文学部非常勤講師（現在に至る）	
2005 年 4 月	☆☆語学学校非常勤講師（2010年3月）	
2008 年 4 月	〇〇大学文学部講師（任期制）（2013年3月まで）	
2014 年 4 月	△△大学文学部講師（任期制）（2019年3月まで）	
2019 年 4 月	**大学人文学部准教授（現在に至る）	
学会活動	所属学会	●●学会、〇〇研究会、▲▲学会
	学会委員等	〇〇研究会理事（2008年4月～2012年3月まで） ▲▲学会代表（2015年4月から現在に至る）
賞 罰	年 月	概 要
	2018 年 10 月	△△学会出版奨励賞
資格・免許 (語学関連の資格、免許は太字で記入する)	年 月	概 要
	1998 年 3 月	中学校教諭専修免許状（英語）、高等学校教諭専修免許状（英語）
	2022 年 10 月	専門社会調査士

Ⅲ 教育業績 ※新しいものから順に記載（主なものそれぞれ3件以内）

機関	期間	教育を行った機関	主な担当科目
学部	2019年4月～現在に至る	＊＊大学人文学部	異文化理解、英米文学講読
	2008年4月～2019年3月	〇〇大学文学部	文学概論Ⅰ、文学概論Ⅱ
	2003年4月～現在に至る	立命館大学文学部	アメリカ文学概論
大学院	2019年4月～2023年3月	＊＊大学大学院文学研究科	現代アメリカ文学特殊講義
その他 教育機関等	2005年4月～2010年3月	☆☆語学学校	Academic English

Ⅳ 国際的活動、地域・社会活動、各種委員歴、企業等における事業活動・実績等

※新しいものから順に記載（主要なもの5件以内）

年 月	活動内容
2021 年 4 月	＊＊市教育委員会委員（現在に至る）
2019 年 4 月	〇〇市▲▲審議会委員（2022年3月まで）

Ⅴ 研究業績

主要研究業績 3点	
＊後段の〈著書〉、〈学術論文〉等に記載した研究業績のうち主要なもの3点に下線を付し、それらを発表年が新しいものから順に、一般的な参考文献記載方法にしたがって下記の欄に記入すること。例えば、雑誌論文の場合は、執筆者「論文名」『雑誌名』巻、号、出版年月、ページ。ただし、様々な記載形式があるため、その選択は応募者の判断に委ねる。	
①著者『書名』△△出版、2022年、250p ②執筆者「論文名」『掲載誌名』○巻○号、2020年7月、pp. **-** ③執筆者「論文名」（編者『書名』□□出版、2018年）、pp. ***-**	

<研究資金採択状況、発明・特許> ※新しいものから順に記載（主要なものそれぞれ3件以内）

日本学術振興会科学研究費補助金などの研究資金採択状況（代表者分のみ）	年 月	概 要
	2016 年 4 月	日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(●)「〇〇〇〇に関する研究」課題番号：XXXXXXXX
発明・特許	年 月	概 要
	2020 年 9 月	「要約文作成装置」特開2018-147102

<著書> ※新しいものから順に記載（主要な刊行物3件以内）

発行年	著書名	単/共著	出版社・発行機関	共編著者名 ※第一著者を先頭に記載	総ページ数
2022 年	『書名』	単著	△△出版		250 p
2018 年	“ Book Title ”	共著	〇〇Univ. Pr.	□□、立命太郎、〇〇、××	321 p
2016 年	『書名』	単著	□□出版		185 p

V 研究業績（つづき）

< 学術論文 > ※新しいものから順に記載（主要な公刊論文7件以内）

発行年	論文名	単/共著	査読	掲載誌名/発行所	共著者名 ※本人含む5名以内 ※第一著者を先頭に記載	巻号・ページ
2020 年	「論文名」	単著	あり	『掲載誌名』/発行所名		○巻○号、 pp. **-**
2015 年	“Article”	単著	あり	Journal/ Academic association		Vol. **, no. **, pp. **-**
2011 年	「論文名」	共著	なし	『発表誌名』（院生誌） 発行機関名	○○、□□、××、立 命太郎、△△	○巻○号、 pp. **-**
2009 年	「論文名」	共著	なし	『掲載誌名』/発行所名	立命太郎、●●、■ ■、▲▲	○巻○号、 pp. **-**

< 論文集 > ※新しいものから順に記載（主要な刊行物3件以内）

発行年	論文集タイトル	編者／発行機関	論文名	単/共著	共著者名 ※本人含む5名以内 ※第一著者を先頭に記載	掲載ページ
2013 年	「タイトル名」	発行機関名	「論文名」	単著	立命太郎、○○	pp. **-**

< 学会報告 > ※新しいものから順に記載（主要な報告5件以内）

報告年	報告テーマ	単独/共同	共同報告者名 ※本人含む5名以内	学会名・大会名・開催都市名・開催月
2021 年	「報告テーマ」	単独		学会名、大会の正式名称、開催都市名、開催月
2015 年	「報告テーマ」	共同	朱雀太郎、◇◇、 ◆◆	学会名、大会の正式名称、開催都市名、開催月

< 作品・制作物 > ※新しいものから順に記載（主要な作品・制作物5件以内）

当該項目は、必須項目ではありません。審査に関わるものがあれば記載してください

発表年	作品名・制作物名	制作・発表機関	単独/ 共同	役割	共同制作者名 ※本人含む5名以内 ※代表者を先頭に記載

VI その他、特長的な業績

翻訳、監修、解説、調査報告、教育方法の実践例、著作の教科書等について特長的な業績があれば記入して下さい。※新しいものから順に記載（主要なもの3件以内）

年 月	実績（簡潔に記載して下さい）